

平成28年度 京都府中小企業技術センターの重点計画

府内の中小企業は、市場のグローバル化や取引関係の多様化、また急速な技術革新への対応等大変厳しい経営環境に置かれており、センターにおいては技術相談、依頼試験、機器貸付等の技術支援、人材育成、研究開発、情報発信を柱に様々な技術的支援を行っているところです。センターでは、企業の成長段階に応じた支援を行い、府内企業の育成と振興を図るとともに、「頼りになる中技セン」として京都府産業を支える中小企業の皆様の技術力向上を支援するため、様々な取組を行います。

I 企業連携によるイノベーションの推進

イノベーション創出を目指し企業連携により研究開発を行っている企業グループ等の技術開発や新事業展開のチャレンジを支援します。技術相談や機器貸付、依頼試験等の技術的支援や、補助金制度の活用等資金面の支援を行い、更なる推進に寄与します。とりわけ技術的支援を強化するため、平成28年度は車載電装品などに対応したEMC評価試験機器の導入を予定しております。

II 技術課題フォローアップの推進

現地・現場での中小企業への技術支援を強化します。特に、お客様の技術課題に対して満足いただける解決を図るため、技術相談、依頼試験等を実施してから一定期間後に、企業訪問等によりフォローアップするなど、事後の追跡調査、状況把握を行い、その成果の確認、チェックにより、更に一歩踏み込んだ課題解決支援を行います。

III 府内製造業を俯瞰する業界調査等の実施

業界団体や企業が抱える技術的課題や取り巻く経済環境など府内製造業の現状について調査・分析等を行い、よりきめ細やかな企業支援につなげるとともに、将来的に「製造業版産業の展望」の編纂を目指します。

IV 地域団体等との連携等による新規顧客(企業)の開拓の推進

各地域業界団体等との連携のほか、当センターがどのような企業でも気軽に相談出来る産業支援機関であることを周知するため、ホームページ等でPR活動を活性化させ新規顧客(企業)の開拓を推進します。

事業計画の概要

1 企業の技術基盤の強化支援

- (1) 技術相談(一般技術相談、現地技術相談、地域技術相談会など)
- (2) 依頼試験や機器貸付

2 未来を担う人材の育成支援

- (1) 研究会、セミナー・講習会の開催 ※
- (2) 京都府モデル工場会・センター協力会の活動支援

3 中小企業のニーズに呼応した研究開発の推進

- (1) 職員の調査研究、企業等との共同研究、企業からの受託研究、外部機関への委託研究など
- (2) 伴走型支援としてのものづくり技術応援事業、企業連携技術開発

4 中小企業に役立つ情報を迅速に発信

- (1) 府内製造業の現状分析事業
- (2) 各情報発信媒体、施設公開・研究発表会の開催
- (3) 技術支援結果の積極的活用促進

5 地域産業の活性化

- (1) 新分野進出支援事業や新分野進出試作プロジェクト支援事業などによる北部地域のものづくり産業振興
- (2) けいはんな地域における大学、研究機関、企業との連携推進

6 産業技術の振興

- (1) 溶接技術指導、表面処理技術支援事業、試作技術開発プロジェクト支援
- (2) 環境創造型企業支援事業、電磁環境両立性(EMC)国際規制対応支援事業
- (3) デザインワーク展示事業、デジタル映像コンテンツ活用促進事業

※研究会等のスケジュールについては本紙15頁に掲載しています

お問い合わせ先

京都府中小企業技術センター 企画連携課 企画・情報担当 TEL:075-315-8635 FAX:075-315-9497 E-mail:kikaku@mtc.pref.kyoto.lg.jp